

石川県西方沖 緊急・救援物資の ～第54回石川県

～ドキュメント～

迅速・確実に物資を輸送！

AM9:00 石川県西方沖を震源とするマグニチュード7.8の地震が発生

AM9:10 石川県災害対策本部より当協会に緊急・救援物資の輸送が要請される。緊急物資輸送対策本部を設置し、要請を承諾。緊急輸送車両の確保、輸送経路の検討を行う。



AM10:00

緊急要請した車両に救援物資を積み込む

AM10:30



緊急物資収納庫を出発



対策本部で物資の積み下ろしや集積

AM11:40



百成専務理事が谷本知事（本部長）に緊急輸送の完了を報告

で地震発生。 陸上輸送を実施！ ～防災総合訓練～



想定

- 平成25年11月2日午前9時00分、石川県西方沖を震源とするマグニチュード7.8地震が発生し、北陸地方を中心に東北から近畿地方にかけての広い範囲で有感となり、気象庁は石川県に大津波警報を発表した。
- 白山市では、地震に伴う火災の発生、津波による浸水、電気・ガス・水道施設の破損によりライフラインが寸断し、道路・橋りょう等の損壊により、交通及び通信網が寸断された。
- 被災地（白山市）では生活物資の輸送が途絶したため、石川県に設置された災害対策本部、本部長から当協会に対し、緊急物資輸送の出動要請が発せられた。

11月2日（土）、白山市一円において93機関12、834名が参加のもと第54回石川県防災総合訓練が開催され、当協会が緊急・救援物資の陸上輸送に参加しました。
訓練は、同日9時に石川県西方沖を震源とする地震が発生し、家屋の倒壊や火災、津波等によりライフラインが寸断された想定で行われ、当協会は県災害対策本部（谷本正憲知事）からの要請により、直ちに緊急物資輸送対策本部（谷本義治会長）を設置し、緊急物資収納庫から災害対策本部まで、パイの先導のもと緊急・救援物資の陸上輸送を行いました。